

# 衆院 28日解散 総選挙へ



発行所  
山形新聞社  
〒990-8550  
山形市旅籠町2-5-12  
総合案内 023(622)5271  
読者センター 023(622)5666  
(平日9時30分～17時30分)  
(c)山形新聞社2017

2017年  
9月25日  
〈月曜日〉

電子  
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた  
ニュースオンライン  
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ  
yamagata-np.jp  
/mobile/



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

## 首相表明 来月22日投開票

安倍晋三首相は25日の自民党臨時役員会で、臨時国会冒頭の28日に衆院を解散すると表明した。2019年10月に予定される消費税増率10%への引き上げに伴って、税収の使途を国の借金返済から幼児教育無償化などに変更する方針を掲げて信を問う。衆院選日程は「10月10日公示―22日投開票」となる。野党は国会審議を避けた冒頭解散を森友、加計学園問題の「疑惑隠し」と批判し、選挙戦で追及する構えだ。

### 消費税使途変更問う

衆院選は自民、公明 月以來となる。選挙戦では、憲法9 条に自衛隊の存在を明記する首相の憲法改正案の是非も争われる。民進、共産、自由、社



25日午後、首相官邸に入る安倍首相

衆院解散 4年間の衆院議員任期が満了する前に、議員の地位を失わせること。憲法7条で天皇の国事行為と規定する。実際には「内閣の助言と承認」により行われるため、首相の専権事項とされ「伝家の宝刀」とも呼ばれる。これとは別に憲法69条は衆院での内閣不信任決議案可決か信任決議案否決を受け、内閣は解散か総辞職を選べと定める。衆院選は解散の日から40日以内

民の野党4党は9条改憲に反対する。小池百合子東京都知事は25日、自ら代表を務める新党「希望の党」設立を発表し、政権批判票の受け皿を狙う。自公両党はアベノミクスの推進や、挑発行動を繰り返す北朝鮮に対応する安定した政権の必要性を訴える。安倍政権下の憲法改

正に賛同する「改憲勢力」は現在、日本維新の会などを含めて衆参両院で国会発議に必要な総議席の3分の2を超えており、次期衆院選でも維持を目指す。現在の衆院議員任期は来年12月13日で満了する。当初は来年初の衆院選が有力とみられていたが、首相は内閣支持率が回復傾向となったことや、民進党で離党者が相次いでいる状況を踏まえ、早期解散を判断した。

購読・試読のお申し込みは▶  
フリーダイヤル 0120-81-8040